

真田幸村公直系、仙台真田氏に伝来する貴重資料、特別公開！



特別展

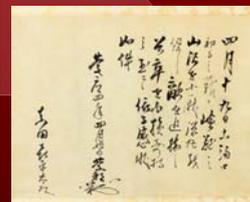
仙台真田氏の名宝Ⅱ

真田喜平太 — 戊辰戦争を駆け抜けた六文銭の武士 —

【会場】宮城県蔵王町
蔵王町ふるさと文化会館 展示室
(愛称：ございんホール) 蔵王町役場向い ☎0224-33-2018

【期間】平成26年
4月20日(日)~8月31日(日)
午前9時~午後5時
4/20は午前10時開館
8/31は午後4時閉館
【休館日】毎週月曜日(月曜祝日のときは開館し、直後の平日を休館日とします)

入場無料



【展示品紹介】上左：真田喜平太君肖像 上右：真田幸村公寿像 中央：真田幸村公所用具足 左：真田幸村公所用六文銭旗 中：土湯口出兵感状 右：伊達慶邦公戯画 (全て真田徹氏所蔵)
※小規模会場での特別展です ※展示品は変更となる場合があります ※真田喜平太君肖像はパネル展示となります

特別展開催記念 仙台真田氏歴史セミナー

真田のギモンに答えます!
仙台真田氏何でもQ&A!

『ご当主』と『研究第一人者』。最高の講師陣を迎え、Q&A形式で仙台真田氏の歴史に迫ります！ ※質問は事前募集した中から司会者が出題します

【講師】
真田 徹氏 (真田幸村公14世・仙台真田氏当主)
小西幸雄氏 (仙台真田氏研究家・仙台郷土研究会会員)

【期日】4月20日(日) 午後1時30分開演(1時開場)

【会場】蔵王町ふるさと文化会館 入場無料
問：蔵王町教育総務課 ☎0224-33-3008 先着400名様(予約不要)



慶長20年(1615)5月7日、徳川家と豊臣家との決戦、大坂夏の陣で一人の武将が激闘の末に命を散らしました。人々は、彼の戦ぶりを讃えて『日本一の兵』のふたつ名を贈りました。武将の名は真田幸村公。その生き様は四百年の時を超えて、私たちの心に深い感銘を与え続けています。

大坂落城とともに絶えたと思われていた幸村公の血脈。しかし幸村の次男・大八は戦火をかいくぐり、密かに白石城主・片倉小十郎重綱に養育されていたのです。成長した大八は真田守信と名乗り、仙台藩主伊達家の直臣となって現在の宮城県蔵王町矢附・曲竹に領地を得ました。蔵王町は、幸村公の血脈が伝えられた真田ゆかりの地なのです。

本展示は、仙台真田氏当主・真田徹氏のご協力により、幸村公所用の武具など仙台真田氏に伝来する貴重な所蔵品を特別展示します。また、幕末期の仙台藩参政を務め、父祖伝来の六文銭の隊旗を掲げて戊辰戦争に臨んだ仙台真田氏十代目当主・真田喜平太の業績について、数々の資料を交えて紹介します。

特別展

仙台真田氏の名宝Ⅱ

真田喜平太 — 戊辰戦争を駆け抜けた六文銭の武士 —

【会場】宮城県蔵王町
蔵王町ふるさと文化会館 展示室
(愛称: ございんホール) 蔵王町役場向い ☎0224-33-2018

【期間】平成26年
4月20日(日)~8月31日(日)
午前9時~午後5時 4/20は午前10時開館
8/31は午後4時開館
【休館日】毎週月曜日(月曜祝日のときは開館し、直後の平日を休館日とします)

入場無料



上左: 真田喜平太君肖像 右: 真田幸村公所用具足

中: 真田幸村公死持白采幣 左: 真田喜平太君所用短刀 (全て真田徹氏所蔵)

○本施設は博物館ではありません。臨時の小展示会場で開催となります ○展示資料は本チラシ掲載のものを中心に20点ほどを予定しています ○展示資料は予告なく変更となる場合があります ○真田喜平太君肖像はパネル展示となります

4月20日開催!

特別展開催記念
仙台真田氏歴史セミナー

先着400名様(予約不要)
入場無料

真田のギモンに答えます! 仙台真田氏何でもQ&A!

『ご当主』と『研究第一人者』。最高の講師陣を迎え、Q & A形式で仙台真田氏の歴史に迫ります!

【講師】**真田 徹氏** (真田幸村公14世・仙台真田氏当主) 【期日】**4月20日(日)**
小西幸雄氏 (仙台真田氏研究者・仙台郷土研究会会員) 午後1時30分開演(1時開場)
【会場】蔵王町ふるさと文化会館

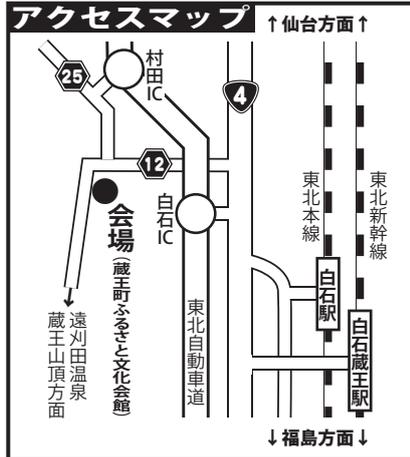
こんなこと、あんなこと... 聞いてみたい你真田の「なぜ?」

《どきたんどットコム》で質問大募集!

下記WEBサイトにて歴史セミナーの質問を募集します。締切4月16日。応募いただいた質問全てにお答えできるとは限りません

仙台真田氏の歴史とイベントのことは...

どきたんどットコム <http://www.dokitan.com/>



主催: 蔵王町・蔵王町教育委員会
宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10
〒989-0892 ☎0224-33-3008
共催: 蔵王町観光協会
後援: 東日本旅客鉄道株式会社 仙台支社